

## I 第45週の発生動向 (2016/11/7~2016/11/13)

1. 警報・注意報は発令されていません。
2. RSウイルス感染症については、全ての保健所管内で患者報告数が増加し、県全体の定点当たり報告数が前週の0.90から1.31に増加しました。
3. 感染性胃腸炎については、第42週から患者報告数の増加が続き、県全体の定点当たり報告数が前週の2.52から3.52に増加しました。
4. マイコプラズマ肺炎については、むつ保健所管内で患者報告数が第44週から2週連続で減少しましたが、依然として報告数の多い状態が続いています。
5. インフルエンザの患者報告数は6人で、迅速診断キットによる型別はすべてA型でした。

## II 第45週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方保健所・青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (八戸保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ														
	13	1.63	8	0.89	5	0.50	11	2.20	16	2.67	2	0.50	55	1.31	17
	2	0.25	3	0.33	5	0.50			2	0.33			12	0.29	4
	7	0.88	5	0.56	24	2.40	6	1.20	5	0.83	2	0.50	49	1.17	-5
	39	4.88	56	6.22	34	3.40	12	2.40	3	0.50	4	1.00	148	3.52	42
			1	0.11					2	0.33	1	0.25	4	0.10	0
	1	0.13	10	1.11	3	0.30			8	1.33			22	0.52	-1
	2	0.25											2	0.05	-1
	5	0.63	2	0.22	10	1.00			1	0.17	2	0.50	20	0.48	0
															0
	3	0.38	2	0.22			2	0.40	5	0.83	2	0.50	14	0.33	-13
	4	0.50					1	0.20	1	0.17	3	0.75	9	0.21	-10
眼科	急性出血性結膜炎														
	2	1.00			3	1.50			2	1.00			7	0.64	4
基幹	クラミジア肺炎														
															0
															0
					2	2.00					11	11.00	13	2.17	-3
															0
															0

は警報、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

# 感染症の窓

## ジアルジア症 (五類全数把握疾患)

ジアルジア症は、ランブル鞭毛虫 (*Giardia lamblia*) の感染によって引き起こされる下痢性疾患です。日本では海外の流行地域への旅行者が感染し、帰国後に発症する例が多いとされています。

ジアルジアには、栄養型 (図1) と嚢子 (図2) があり、嚢子で汚染された食品や飲料水を介して感染します。

感染して1週間から2週間の症状のない期間があった後に下痢、腹痛、腹部のはり、食欲不振、吐き気などが見られますが、まれに発熱や嘔吐がおり、症状のない人もいます。

昨年までの過去5年間に、全国では、年平均74人(最小65人~最大82人)の患者が報告されました。青森県内では、2012年、2014年にそれぞれ1人の患者が報告されましたが、その後は患者が報告されていません。

予防接種や予防薬はありませんので、予防対策として、手洗いを励行し、海外旅行等では汚染されていると思われる食品を食べたり、水(生水)を飲まないようにしましょう。

○詳しくはこちらをご覧ください→[国立感染症研究所 \(ジアルジア症\)](#)、[厚生労働省検疫所 \(ジアルジア症\)](#)



図1 *Giardia lamblia*の

栄養型虫体 ギムザ染色像

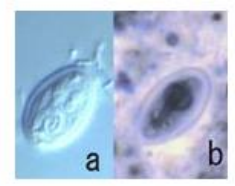


図2 *Giardia lamblia*の嚢子

a微分干渉像 bコーン染色像

出典: 国立感染症研究所 感染症の話

### Ⅲ 全数把握疾患

- ・結核(二類全数把握疾患)：弘前2人、八戸1人、上十三4人 (2016年計:258人)
- ・梅毒(五類全数把握疾患)：東地方+青森市1人 (2016年計:19人)

### Ⅳ 病原体検出情報

病原体検出情報はありませんでした。

### Ⅴ 保健所管内別全数把握疾患発生状況 (2016年第42週～2016年第45週)

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
42	H28.10.17 ~ H28.10.23	後天性免疫不全症候群1人	腸管出血性大腸菌感染症1人 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症2人 梅毒1人			
43	H28.10.24 ~ H28.10.30	腸管出血性大腸菌感染症1人 つつが虫病2人 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人		細菌性赤痢1人 アメーバ赤痢1人			
44	H28.10.31 ~ H28.11.6	腸管出血性大腸菌感染症1人			レジオネラ症1人		
45	H28.11.7 ~ H28.11.13	梅毒1人					

### Ⅵ 結核(二類全数把握疾患) (2016年第42週～2016年第45週)

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
42	H28.10.17 ~ H28.10.23	2		1	1	1	
43	H28.10.24 ~ H28.10.30	4		1	2		
44	H28.10.31 ~ H28.11.6		2	2			1
45	H28.11.7 ~ H28.11.13		2	1		4	

### Ⅶ 全数把握疾患発生状況 (全国-青森県) (注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国 (2016年第1週～第44週累計)

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	20320	9	108	3316	50	19	319	247	18	4
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎
累積報告数	7	3	9	57	1	13	131	312	253	9
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎
累積報告数	2	5	45	8	1366	71	969	239	1275	656
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒
累積報告数	13	151	424	1228	57	257	38	2137	253	3779
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類				
疾病名	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症				
累積報告数	109	109	48	114	155	32				

青森県 (2016年第1週～第45週累計)

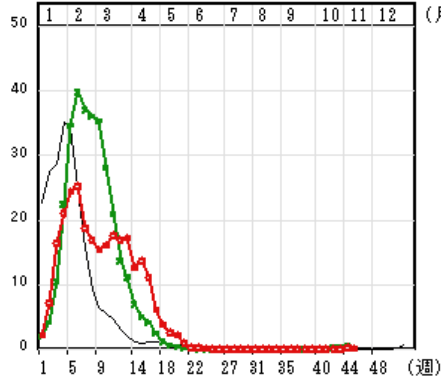
分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	デング熱	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	
累積報告数	258	2	96	5	3	1	7	6	4	14	

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	破傷風	
累積報告数	1	3	3	3	8	3	19	1	

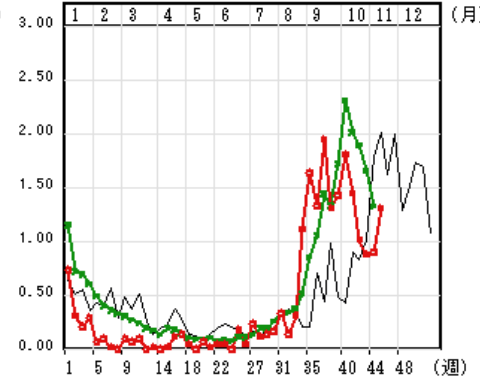
VIII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2016年第45週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ○—○は2016年青森県、——は2015年青森県、 ×——×は2016年全国

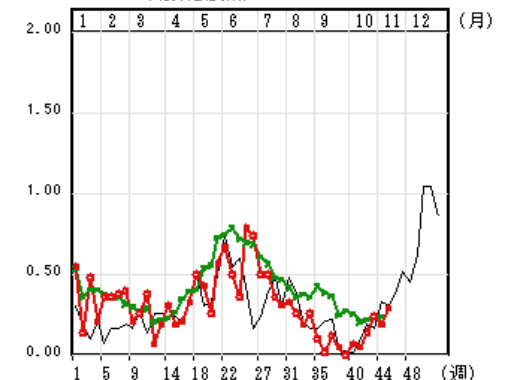
(人/定点) インフルエンザ



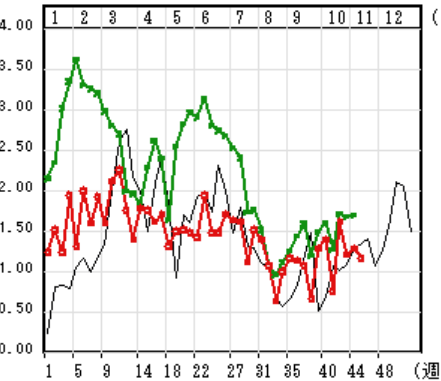
(人/定点) R Sウイルス感染症



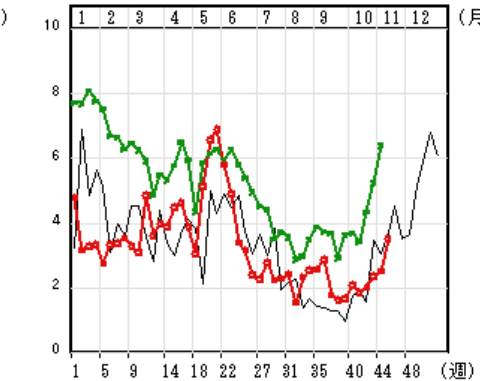
(人/定点) 咽頭結膜熱



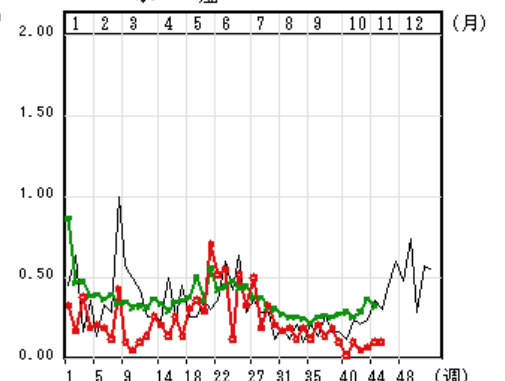
(人/定点) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



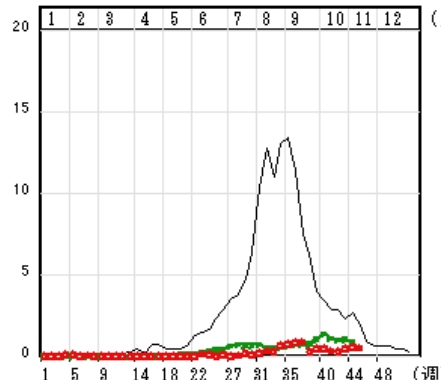
(人/定点) 感染性胃腸炎



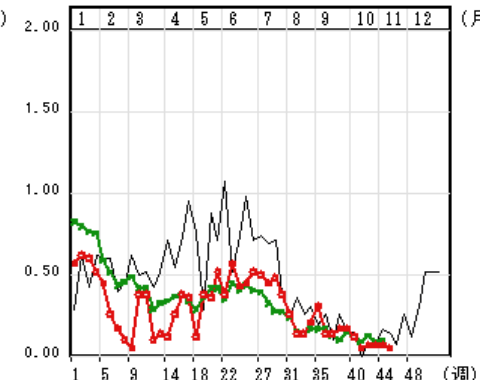
(人/定点) 水痘



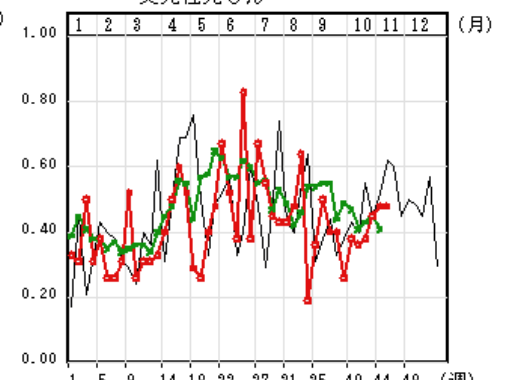
(人/定点) 手足口病

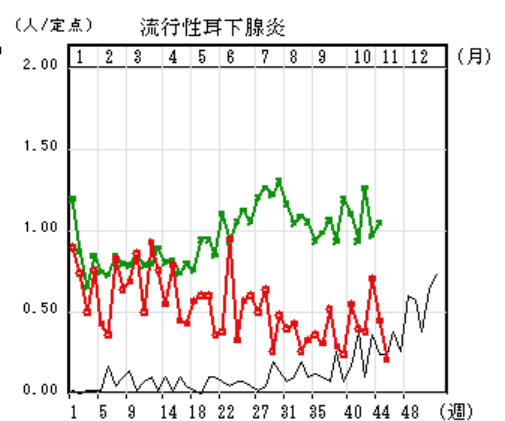
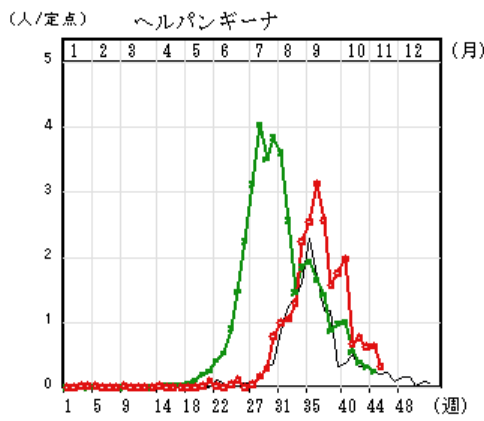
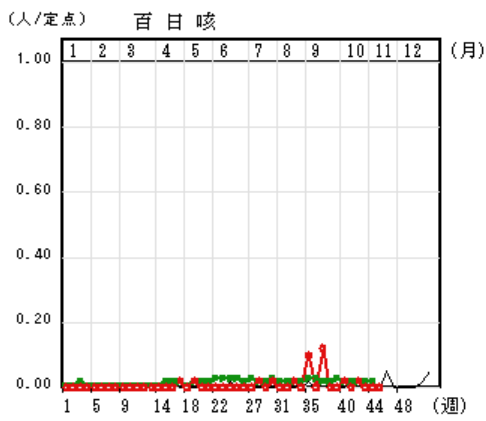


(人/定点) 伝染性紅斑

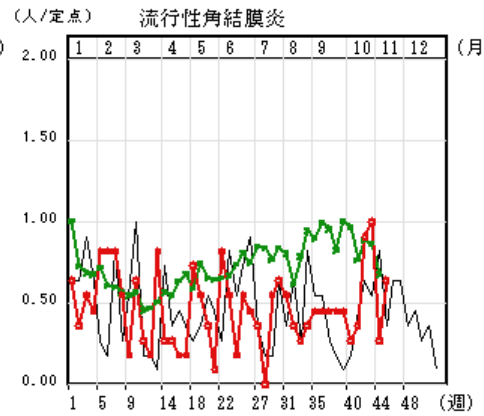
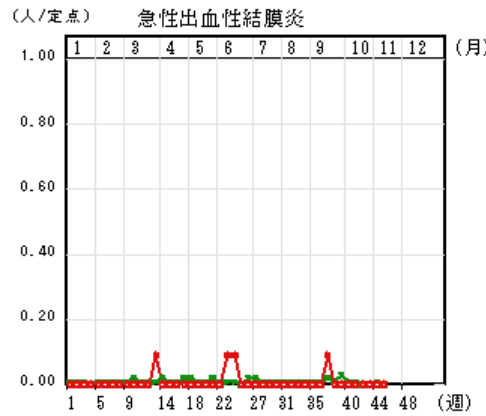


(人/定点) 突発性発しん

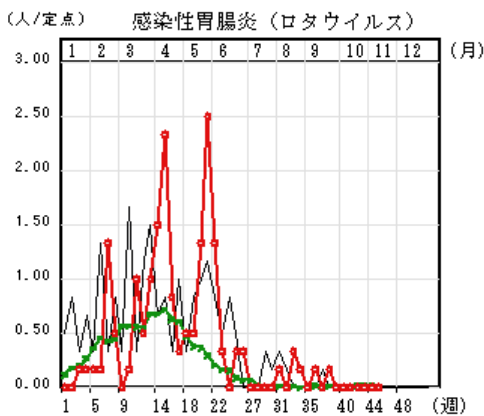
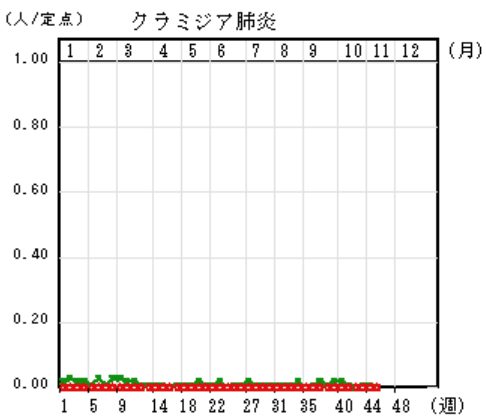
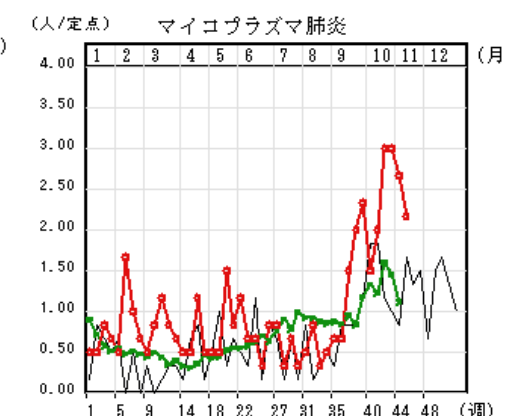
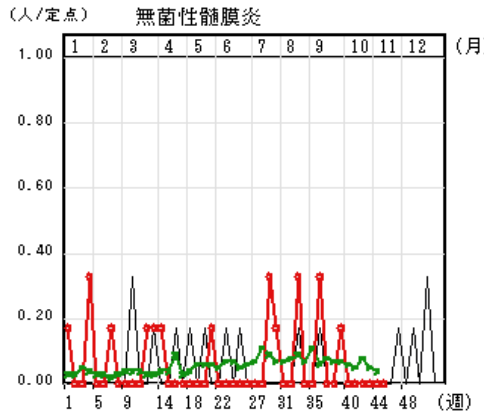
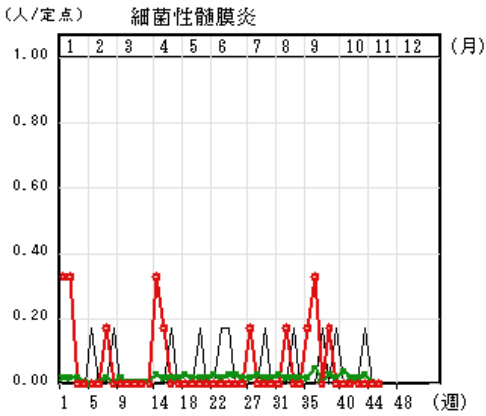




IX 眼科定点把握疾患週別推移 (2016年第45週、ただし全国は前週)



X 基幹定点把握疾患週別推移 (2016年第45週、ただし全国は前週)



## XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

### 平成28年第45週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第45週	児童・婦人関係施設等	23	弘前保健所

### 平成28年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	月(週)											計 (施設別)	
		1月 1-4週	2月 5-8週	3月 9-12週	4月 13-16週	5月 17-21週	6月 22-25週	7月 26-30週	8月 31-34週	9月 35-38週	10月 39-43週	11月 44週 45週		
介護・老人福祉関係施設	件数	0	3	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	8
	発症者数	0	84	13	45	30	0	0	0	0	0	0	0	172
児童・婦人関係施設等	件数	0	2	0	0	2	1	0	0	0	0	0	1	6
	発症者数	0	26	0	0	39	26	0	0	0	0	0	23	114
障害関係施設	件数	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	発症者数	0	0	11	34	0	0	0	0	0	0	0	0	45
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	0	5	2	4	4	1	0	0	0	0	0	1	17
	発症者数	0	110	24	79	69	26	0	0	0	0	0	23	331